



麻生区柿生が原産地の甘くておいしい禅寺丸柿

「年金から天引き」に驚き、怒り… 高齢者65歳以上の保険料徴収が はじまりました



介護 保険

10月から65歳以上の高齢者から介護保険料の徴収がはじまりました。それに先立って本人に徴収通知が届くと、川崎市の窓口には問い合わせや苦情の電話が殺到し、5日間で約5千件。中原区役所では直接窓口に来て苦情を言ってきた人が1日で60人も…。

低所得で非課税の高齢者
川崎市内には10万人

年金受給額が年十八万円以上の人は保険料がその年金から天引きされるため、市への苦情では「なぜ年金から差し引くのか」という抗議や、「金額の根拠がわからない」「減免はないのか」など、保険料の額に関するものが三割にのぼりました。これまで「食費を切り詰めるしかない」と悲痛な声があがっているのに、一年後にはこの保険料額がさらに二倍に。お年寄りに重い負担

高すぎるサービス利用料ひき下げを 他都市より低いサービス利用率

利用料負担(本人一割)が重過ぎて介護サービスが目いっぱい受けられないという深刻な事態も生まれています。

川崎市がおこなった在宅サービスの利用実態調査では、利用限度額に対する平均利用率は三九・七％。横浜市は四五・九％、他都市は五割程度ですが、これくらべても低くなっています。介護認定で「ここまで介護サービスを使っている」と判断されても、実際の利用をその半分以上でがまんしているのです。

介護保険をきっかけに、これまで無料だった重度心身障害者への医療系サービスが有料(本人一割負担)にされました。横浜市では独自の努力で無料を継続しているのに、です。

障害者に医療費一割負担 横浜市では無料継続なのに…

いし日本共産党は、住民税非課税の高齢者への保険料の減免とあわせ、在宅サービス利用料の三％への引き下げを求めています。

「助けるべき人に重い負担」でいいのか

を求めるといふ制度のあり方が、いま根本から問われています。

市内の六五歳以上の高齢者のうち約九万九千人(六四％)が住民税非課税の低所得者です。非課税とは、憲法二五条で保障された「生存権」を税制のうえで具体化し、生計費には課税しないというルール。この非課税の高齢者からも情け容赦なく取りたて、ほんらい助けるべき人を苦しめておいて、「高齢化社会を支え合う、助け合う制度」などといえるのでしょうか。

「いますぐ入所が必要」1200人も
特養老人ホーム建設テンポあげて



西村 英二 市会議員(高津区) 宮原 春夫 市会議員(川崎区)



石田 和子 市会議員(高津区) 岩田サヨ子 市会議員(川崎区)



宮崎みつお 市会議員(宮前区) 佐野よしあき 市会議員(川崎区)



石川けんじ 市会議員(宮前区) ちくま幸一 市会議員(幸区)



市村ごろう 市会議員(多摩区) 西尾りえ子 市会議員(幸区)



斉藤たかし 市会議員(多摩区) 市古てるみ 市会議員(中原区)



稲本たかし 市会議員(麻生区) 徳竹きよし 市会議員(中原区)

このままでは消滅の危機! 「緑の非常事態宣言」を

「このまま開発がすすめば、21世紀には川崎市内から緑地がなくなってしまう」決して大げさな話ではありません。市が「緑を増やす」という計画を発表した96年には647㌔だった市内の緑地は現在613㌔に。この4年で小学校25校分の面積に匹敵する緑地が減ってしまいました。開発による斜面緑地の破壊が、保全指定などの3倍のスピードですすんでいるからです。

市議会で日本共産党は、全市民にむけて市が「緑の非常事態宣言」を発し、市長みずから具体的な行動の先頭にたつと主張しています。



働く親と子の切実な願いです 学童保育をつぶさないで

「ただいまアおかえり」放課後、共働きなどで親が家にいない子どもたちを家庭代わりに迎えてくれるのが、学童保育です。

川崎市はこのかけがえない学童保育をなくそうとしています。いま通っている子どもと親だけでなく、保育園児とその父母などこれからお世話になろうとしている人々にとっても大問題です。

「学童保育の存続を」すでに12万人以上の署名が市に提出されていますが、父母のみなさんが新たな署名運動にとりかかっています。



ずっとずっとなくさないで!ぼくとわたしの学童保育(川崎市内の学童ホール)

人間が大切にされる21世紀の国づくりに全力



プロフィール 北海道出身。東京工業大学、米シカゴ州・私立ホープ大学卒業。ニュージーランド・オークランド工科大学でコンピュータ言語を学び、システムエンジニアに。アメリカ、中東、アフリカ諸国など20カ国を訪問し、世界の実情を見聞。中原区在住。

参院
日本共産党神奈川県政策委員会副委員長
宗田ひろゆき (42歳)

日本共産党川崎市議団が インターネット ホームページを開設

アドレス <http://www.jcp-kawasaki.gr.jp/>

- 話題のニュース
- 議員の紹介・質問
- 日本共産党の提案
- 代表質問と主張
- お知らせ・情報
- ひとくち解説
- 市民アンケート
- 相談先ご案内

議会質問、暮らしに役立つ情報満載

日本共産党川崎市議団がホームページを開設しました。14人の市会議員の紹介や毎議会での質問、条例提案、催し物や各種相談案内など多彩な情報をお届けしています。ぜひ、アクセスして下さい。

9・10月市議会からのご報告

第146号(市議会報告版)2000年11月
日本共産党川崎市議員団
日本共産党川崎市委員会
川崎市川崎区榎町6-5-101 (211)3731